

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ヒヤリハットの事例件数が多い。	「防ぐべき事故」への対策を行う。	①事故防止活動 ●安全規則の順守 ・安全ルールを徹底し、ルール違反による事故の撲滅 ●危険発見活動 ・ホームの管理に関する危険の改善 ・介護動作の見直し ・利用者個別の危険性の把握と対処 ●ヒヤリハット活動 ・運営推進会議で利用者家族や民生委員、有識者、行政職員からの意見を取り入れ、ヒヤリハット報告書に記載する。 ②ケース検討会議	3か月
2					か月
3					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。